

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

玖珠町立くす星翔中学校（大分県）【指定校】

①子供が自らの学習の状況を把握し、主体的に学習を調整する

授業終末には振り返りを記入する時間を設けている。教科における見方・考え方の観点と学び方の観点を入力させることで、主体的に自己調整できるようにしている。教員も今後どの子どもに中心に支援を行っていくかの見通しを立てることができた。

	中学卒業時に目指す姿	今回の目標	意識して取り組むポイント	振り返り	考えて協働できたか	学習のポイント / 気になったこと / 今後やるべきこと	文字数
24	英語で会話をできるようにになりたい	◎2人のこれからについて話すジンと花の会話の内容を理解し、ターゲットセンテンスを書き換え、読むことができる	②情報収集（単語、教科書本文） ③整理分析	○▼	○▼	最初の単語にこだわり過ぎて本文の情報収集と整理分析が最後までできませんでした。最後のペアで読むときにペアの人の事を向いて言えたので良かったです。でも読めない単語が多かったから読むのが遅くなりすぎたので次は練習のときにわからない所をペアの人に聞くようにしたいです。	130
25	いろんな文法を使いこなせるようになる	◎2人のこれからについて話すジンと花の会話の内容を理解し、ターゲットセンテンスを書き換えて演じることができる	③整理分析 ④まとめ・表現（ターゲットセンテンスの書き換え）	◎▼	○▼	本文読解はすぐできた情報収集や整理分析のまとめに時間をかけすぎてQの回答やターゲットセンテンスに取り掛かるのが遅くなった。なので次は文を読みながらまとめたりできるようにしたい。でも、Qの回答もターゲットセンテンスも言い分が作れたのでよかった。次は時間の管理をし、しっかりと意見交換することです。	157
26	わかりやすい説明が英語でできるようにになりたい	◎2人のこれからについて話すジンと花の会話の内容を理解し、ターゲットセンテンスを書き換えて演じることができる	④まとめ・表現（ターゲットセンテンスの書き換え） target sentence: You always helped me deal with problems in my life.	◎▼	◎▼	文の内容を理解したあと日本語で治して日本語に合う言葉を理解する。今回で行けば対処するは日本語ではあまり使わないし前の単語に私の生活の問題と書いていたので解決するに行き着いた。You always helped me when I wasn't doing my homework. Because my only friends are foreigners. (Qの分を作る)	213
27	質問にすぐ答えられるようになる	◎2人のこれからについて話すジンと花の会話の内容を理解し、ターゲットセンテンスを書き換えて演じることができる	④まとめ・表現（ターゲットセンテンスの書き換え）	◎▼	◎▼	今日は、情報収集の際に、単語の意味を教科書に書いて、本文の内容をまとめることができた。問いに対する答えを書くことができた。整理分析も出来事から気持ちを考えることができた。まとめ表現をもっと自分なりに表現できるようにしたい。	111
28	英語の質問などを聞き取って、会話をできるようにになりたい	◎2人のこれからについて話すジンと花の会話の内容を理解し、ターゲットセンテンスを書き換え、読むことができる	②情報収集（単語、教科書本文） ③整理分析	○▼	○▼	ジンと花の卒業後のことについてだいたい知ることができたので良かったと思います。また、整理分析を友だちと一緒に考えることができたので良かったです。でも、まとめ、表現を書くことができなかったで、情報収集をはやく終わらせたいと思いました。	117
29	英語を好きになって簡単な会話をできるようにになりたい	◎2人のこれからについて話すジンと花の会話の内容を理解し、ターゲットセンテンスを書き換えて演じることができる	②情報収集（単語、教科書本文） ③整理分析	☆▼	☆▼	内容の理解ができた。目標は◎だったけど☆までいけた。決断できた理由をもっと深く考えたい	43
30	言いたいことが即興で言えるようにになりたい	◎2人のこれからについて話すジンと花の会話の内容を理解し、ターゲットセンテンスを書き換えて演じることができる	②情報収集（単語、教科書本文） ③整理分析	☆▼	☆▼	dear with→解決する made a decision→決断する 最初は音声だけで聞こえた単語をもとに内容を推測した。1回目のリスニングだけで結構内容がわかった。整理分析に時間をかけすぎて最後の方時間が足りなかったで次はまとめ表現に時間をかけた。	128
32	基本的な会話を英語でできるようにになりたい。あと、テストでいい点取りたい。	☆2人のこれからについて話すジンと花の会話の内容を理解し、伝える際に英語で活動することができる	②情報収集（単語、教科書本文） ③整理分析	☆▼	☆▼	今回の文では、じんちゃんの問題をはなちゃんが解決を共にしたみたいなことだった。時間の使い方が少し悪かった。少し本文理解に使いすぎてしまったから、残りの時間が少なくなってしまう。時間の使い方がしっかりとしていれば、発音もきれいだったかもしれない。次からは気を付けたい。	134
33	簡単な会話を英語でできるようにになりたい	◎2人のこれからについて話すジンと花の会話の内容を理解し、ターゲットセンテンスを書き換えて演じることができる	②情報収集（単語、教科書本文） ③整理分析	○▼	◎▼	会話の内容を理解することができたけど、情報収集や単語の理解に時間をかけすぎてしまって、まとめ表現が全部かかなかったで、次はもっと時間を意識したい。	74

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

玖珠町立くす星翔中学校（大分県）【指定校】

①異なる考え方が組み合わさり、よりよい学びを生み出す

子どもの学習状況をリアルタイムで把握し、優れた解答や考え方を全体に共有することで、学びを促進させた。議論の際には、様々な意見を持つ子どもに積極的に声をかけ、多様な視点からの議論を促した。

The grid displays 38 numbered cards, each representing a student's work and a discussion point. The cards are organized into a grid with 5 rows and 8 columns, with the last row containing only 6 cards. Each card has a yellow header with a number and title, a central area with a student's work (text, diagrams, or photos), and a green footer with a summary.

Card Number	Title	Work Description	Discussion Summary
1	情報収集	Information collection	まとめ...
2	情報収集	Information collection	まとめ...
3	情報収集	Information collection	まとめ...
4	情報収集	Information collection	まとめ...
5	情報収集	Information collection	まとめ...
6	情報収集	Information collection	まとめ...
8	情報収集	Information collection	まとめ...
9	情報収集	Information collection	まとめ...
10	情報収集	Information collection	まとめ...
11	情報収集	Information collection	まとめ...
12	情報収集	Information collection	まとめ...
13	情報収集	Information collection	まとめ...
15	情報収集	Information collection	まとめ...
17	情報収集	Information collection	まとめ...
18	情報収集	Information collection	まとめ...
19	情報収集	Information collection	まとめ...
20	情報収集	Information collection	まとめ...
22	情報収集	Information collection	まとめ...
23	情報収集	Information collection	まとめ...
24	情報収集	Information collection	まとめ...
25	情報収集	Information collection	まとめ...
26	情報収集	Information collection	まとめ...
27	情報収集	Information collection	まとめ...
29	情報収集	Information collection	まとめ...
30	情報収集	Information collection	まとめ...
31	情報収集	Information collection	まとめ...
32	情報収集	Information collection	まとめ...
33	情報収集	Information collection	まとめ...
34	情報収集	Information collection	まとめ...
36	情報収集	Information collection	まとめ...
37	情報収集	Information collection	まとめ...
38	情報収集	Information collection	まとめ...

①多様な他者と協働しながら学ぶための教師の支援

誰と協働すべきかについて子どもたちと考え、それを授業の際には示しておくようにした。お互い考えていることが違うので、他者の考えがとても新鮮で、気付かされることも多いようだった。教員は仲良しグループでとどまらないよう声掛けを行った。

【答えのない問い】自分の学びを広げたり深めたりするためには、誰と学ぶのがよいだろうか。

自分の考えと似ている人

似ている意見の
ほうが共感が持
て考えが深まる
から

自分の考え
がより深ま
る

同じ考えだ
とその意見
がもっと深
まるから

やっぱりそ
うだよねっ
て安心する
から

安心で
きるから

似てる考え
の人と話す
と、共感が
できる

自分と違う考えの人

他の考
え方が
わかる

違う考えだと自
分の思いつかな
かった答えがで
てくることある
から

違う視点で
考えること
が可能なた
め

考えが違う人と
話すと、その考
え方もあるの
か、などを思え
るから。

違う人の良さを
自分に活かせる
かどうかをかん
がえるため

違う人と話
すと、違う
考えも知れ
るから

自分と違う考え
方を知ること
で自分が思っ
ている意見を別
の見方ができる
から

また疑問がわか
ら（その答え
どうやって出し
たのだろうか？
など）

できるだけ多くの人と

多くの人の
考えを視点
に考える。

たくさんの
意見を知り
たいから

たくさんの
考え方を聞
けるから

自分の考え
と比較でき
る

自分の考え
を共感して
もらえるか
ら

似ている人と話す
と共感でき文をより
良くできるし、違
う人と話す
と考え方の幅が
広がるから

色々な人の
意見を聞け
るから

同じ意見や違う
意見両方の考え
を聞くことで、
更に理解が深ま
ると思ったから

多くの人の
考えを聞け
る

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

玖珠町立くす星翔中学校（大分県）【指定校】

②探究のサイクルで授業を展開する

【④GET Part 2】help+（人）+動詞の原形

（くす星翔中） 1月25日（最終編集: 1月28日）

目標「誰が何を手伝うのか」を表現するために、helpを使った文の特徴やきまりを理解することができる」

- ☆場面や状況を設定し、「誰が何を手伝うのか」を話すために、helpを使った文の特徴やきまりを理解することができる
- ◎場面や状況を設定し、「誰が何を手伝うのか」を書くために、helpを使った文の特徴やきまりを理解することができる
- 「誰が何を手伝うのか」を表現するために、helpを使った文の特徴やきまりを理解することができる

ながれ

- ①課題の設定（Speak※p107）
- ③情報収集（文法の知識）
- ④整理・分析（その文法がどのように練習問題で使われているか）
- ⑤まとめ・表現（書くor話す）

Example :

Hana and her sister Miki made lunch for Hana's friends.
 Hana took the lunches to school and gave them to her friends.
 The friends said, "Wow, Hana! This looks delicious!"
 Hana said, "Thanks! Miki helped me make the lunch."
 After school, the friends thanked Miki for helping make the lunch.

⑥振り返り

探究のサイクルで授業を行うことで、子どもたちも自主的にサイクルを回すことができるようになってきている。また、教員も課題設定の重要性やそれぞれの視点を考えるようになり、授業改善に繋がっている。

34 情報収集

原形不定詞

人が・・・するのを手伝う

help→人→動詞の原形

人が代名詞の場合

順番の3番めのhimとか

人を手伝うことを意味

人がする動作を手伝うことを意味する

will/is going to/have 過去分詞（経験も/→

三人称単数
 進行形
 過去形

矢野 伶音（くす星翔中）

全部使う可能性がある

整理・分析

文法の特徴	否定文→don't/didn'tなど動詞で変える help→（人）→to→動詞の原形でも同じ help→人（代名詞の場合も）→動詞の原形
この文法で伝えられる 気持ちや情報	人がする動作）を手伝うことを意識
似た表現や それとの違い	人）を手伝うこと →help→人 helped helping helps の後も全部原形

まとめ・表現

A student and him family are thinking How do you raise a score in exam long time.
 My grandmother said me' How do you enter the cram school?' long time later,,
 He entered the cram school. Then He get good score.
 He said' 'cram school teachers helped me study English. So, I can get good score now.'
 I want to said their and my mother 'Thank you'.

リーディングDXスクール事業【実践事例】

玖珠町立くす星翔中学校（大分県）【指定校】

③家庭学習内容の共有による学習意欲の向上

家庭学習の内容をスライドに載せ、それを学習サイトで共有した。

お互いの学習内容を参照し合うことで、学習意欲の向上に繋げることができた。

これらは全て、「効率のよい学習方法を知りたい」や「自分に合っている勉強法を見つけたい」という困りを改善するために、子どもたちが主体的に企画、実行したものである。

③自分の学習に役立てる

Handwritten notes on a grid background, detailing local government structure and financials. The notes are organized into sections like '地方自治の原則' (Principles of Local Autonomy), '地方自治体の種類' (Types of Local Government Bodies), '地方自治体の組織' (Structure of Local Government Bodies), and '地方自治体の財政' (Finance of Local Government Bodies).

社会 (公民) ☆ 編集 表示 挿入 表示形式 スライド 配置 ツール

①個人でまとめる

選挙について

〈選挙の4原則〉

- ①普通選挙…一定の年齢以上のすべての国民が選挙権を持つ
- ②平等選挙…一人一票
- ③直接選挙…代表を直接選ぶ
- ④秘密選挙…どこに投票したかを他人に知られないように無記名で投票する

二学期 期末テスト 特設サイト ホーム 目標 国語 社会 数学 理科 英語

社会

選挙について

〈選挙の4原則〉

- ①普通選挙…一定の年齢以上のすべての国民が選挙権を持つ
- ②平等選挙…一人一票
- ③直接選挙…代表を直接選ぶ
- ④秘密選挙…どこに投票したかを他人に知られないように無記名で投票する

②学年全体に共有

④ アンケートフォームによる採点時間の削減

単元テストや定期テストをアンケートフォームで行い、採点時間を削減することができた。特に全学年かつ全クラスで採点を行う教員からすると、大幅に採点時間を短縮することができ、その他の業務に時間を割くことができた。

回答の分析も自動で行われるため、今後の指導方針を考えるのにも役立っている。

3年技術 2学期期末テスト解答用紙

アカウントを切り替える

* 必須の質問です

メール *

☐ 返信に表示するメールアドレスとして を記録する

クラスを選択してください。 *

選択

出席番号を選択してください。 *

100 件の回答

+ スプレッドシートで表示

回答を受付中 ☒

要約
質問
個別

分析情報

平均

中央値

範囲
0~50 ポイント

合計点の分布